

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	NPO 法人ワーカーズコープ かがやき	代表者	鈴木 友子
事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 たわわ善光寺下	管理者	片岡 茂子

法人・事業所の特徴	「わが家で暮らし、わが家で老いる」を実現させるために平成 23 年善光寺さんにほど近い場所に開所 スタッフはそれぞれ役割分担を持ってお互いに連携しながら、ご利用者様お一人お一人に出来る事をしていただきながら個別ケア対応で支援させていただきます。
-----------	--

出席者	市町村職員	知見を有する者	地域住民・団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	2人		1人	1人		2人	1人	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A.自己評価の確認			<ul style="list-style-type: none"> 他方面からの自己評価があったのは良い 改善策は具体的に、改善点は少なくして実施してほしい 	<ul style="list-style-type: none"> 改善計画はスタッフで話し合い実施し易い事を具体的に1~2点に絞って決める
B.事業所のしつらえ・環境			<ul style="list-style-type: none"> 概ね家族地域の方は出入りしやすい雰囲気になっている 通路の出入りが分かりやすいよう検討する 臭い対策には気遣いが感じられる 	<ul style="list-style-type: none"> 建物南側通路の出入りが分かりやすいように案内を掲示する 夜間は玄関利用を案内する掲示をする
C.事業と地域のかかわり			<ul style="list-style-type: none"> 地域に事業所の場所は認知されてきているが、何をやっている所なのかはまだあまり周知されていない 事業所からの情報発信が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> 施設紹介を含め「介護の相談」日・場所等の案内チラシを近隣に配布する
D.地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み			<ul style="list-style-type: none"> 地域の行事・イベントの情報収集が不足している 限られた行事に参加はあるがもう少し増やすように 外出の回数に偏りが無いか？とかく重度者は外出の機会が少なくなるので… 	<ul style="list-style-type: none"> 外出は軽重度者偏りなくできているので、今後は利用者様の意向をお聞きしながら地域の行事の参加を多くしていく
E.運営推進会議を活かした取組み			<ul style="list-style-type: none"> 近所の困りごとはあっても具体的に介入しづらい 「小規模多機能型介護」についての説明を再度行う 民生委員包括職員で地域の方の相談が出来るのは良い 	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議の場で地域との関わりとして「地域の困りごと」事例の話し合いの時間をもち情報を共有していく
F.事業所の防災・災害対策			<ul style="list-style-type: none"> 地域の防災訓練があれば参加していきたい 近隣の方の協力は必要 事前にコンビニ等をお願いしておいた方が良い 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の防災訓練への参加 施設独自の訓練は時間帯を変えて行う

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 27 年 11 月 18 日 (18:00~21:00)
1 初期支援 (はじめの関わり)	メンバー	鈴木・高橋・塚田・佐伯・小池・野上・寺島・片岡

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人
前回の改善計画					
前回の改善計画に対する取り組み結果					

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	5	1		8
② サービス利用時に、本人や家族介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	5	1		8
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声がけや気遣いができていますか?	2	5	1		8
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係作りのための配慮をしていますか?	1	5	2		8
できている点					
フェイスシート・情報提供などで支援内容を確認している。初回利用の利用者さんは緊張されているので必ずスタッフが近くにいるようにして、分かりやすい声がけを多くし会話に繋げている。関わりを多く持ちながら、身体状況や出来る事出来ない事、好み等を把握している。					
できていない点					
本人のニーズはフェイスシート・情報提供で確認しているが、利用開始前にはすべての利用者さんのミーティングはできていない。開始前後のスタッフそろってのミーティングが出来ないので細かい部分での情報共有が欠ける事がある。					
次回までの具体的改善計画					
現在は緊急で開始になる事が多くミーティングのタイミングが合わない事が多い。今後はリーダーを含め少人数でも開始前にミーティングを行い利用者さんの支援方法を検討し共有していくようにする。					

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 27 年 11 月 18 日 (18:00~21:00)
2「～したい」の実現(自己表現の尊重)	メンバー	鈴木・高橋・塚田・佐伯・小池・野上・寺島・片岡

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人
前回の改善計画					
前回の改善計画に対する取り組み結果					

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	2	4	2		8
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		6	2		8
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々の関わりができていますか?		5	3		8
④ 実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	5	2		8
できている点					
目標についてはミーティングで話し合いができています。具体的に出来る事を中心に目標を意識して日々の関わりの中で行っている。					
できていない点					
業務に追われがちになり、個別対応の時間が取りづらく目標を目指した関わりができていない利用者さんとできていない利用者さんがいる。声がけをしても返しが少ないとそのままにして関わりが少なくなってしまう事がある。					
次回までの具体的な改善計画					
まず全員の目標を把握する。日々の中で少しの時間でも良いので「～したい」を実践する。ミーティングやカンファレンスで利用者さんの「今できる事・今やりたい事」を考え、振り返りを行い目標の見直しを随時していく。					

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 27 年 11 月 18 日 (18:00~21:00)
3 日常生活の支援	メンバー	鈴木・高橋・塚田・佐伯・小池・野上・寺島・片岡

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人
前回の改善計画						
前回の改善計画に対する取り組み結果						

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		2	5	1	8
②	本人の状況に合わせた食事や入浴。排泄等の基本的な介護ができていますか?	2	6			8
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		4	4		8
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?		8			8
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援出来ていますか?		6	2		8
できている点		利用者さんに合った基本的な介護はできている。いつもと「違う」と感じたら本人・家族にお聞き確認している。リーダー・ナースに報告確認、ミーティング・申送り・確認シートを活用しスタッフで共有している。				
できていない点		「以前の暮らし」はフェイスシート・サポートプランで目は通しているが、情報量が得られにくい事もあり詳細把握まで出来ていない。全利用者さんの情報を覚えられない。				
次回までの具体的改善計画		本人の声にならない声を気づくのは難しいが、何らかの方法で得た情報を個々で留めずミーティング等で共有していく。認知症ケアの「センター方式」の研修を行い利用者さんの理解を進めていく。				

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 27 年 11 月 18 日 (18:00~21:00)
4 地域での暮らしの支援	メンバー	鈴木・高橋・塚田・佐伯・小池・野上・寺島・片岡

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人
前回の改善計画					
前回の改善計画に対する取り組み結果					

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係を理解していますか?		6	2		8
② 本人と家族・介護者や地域との関係が切れなように支援していますか?	1	4	2	1	8
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		4	4		8
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?			3	3	8
できている点					
連絡帳やケアマネからの情報で雑駁な理解は出来ている。訪問・送迎・通い時直接在宅時の様子をお聞きする。家族からの要望は支援出来ている。					
できていない点					
施設内での業務が主なため民生委員さんや地域資源の活用が無くそれに関わらずに対応している。					
次回までの具体的改善計画					
他のスタッフが聞いたことや知り得たことを記録に残し、それを読んだり確認してより深く理解していく。記録を記入する時間や読む時間を業務内に確保する必要がある。					

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 27 年 11 月 18 日 (18:00~21:00)
5 多機能性がある柔軟な支援	メンバー	鈴木・高橋・塚田・佐伯・小池・野上・寺島・片岡

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人
前回の改善計画					
前回の改善計画に対する取り組み結果					

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		4	4		8
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	5			8
③ 日々の関わりや記録から本人の「変化」に気づきミーティング等で共有することができていますか?	3	5			8
④ その日、その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	5			8
できている点					
体調・家庭の状況、事情に合わせ、急な変更もスタッフ間で都度相談し対応できている。 地域包括支援センターや民生委員さんとの関わりは多く出来ている。					
できていない点					
スタッフ数・シフト・研修参加等の都合で毎日の宿泊の提供はできていない。 地域の資源活用までは時間的に難しくできていない。					
次回までの具体的改善計画					
地域に有る利用者さんに必要な資源の情報収集から始める。 特にボランティアさんの活用を検討していきたい。					

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 27 年 11 月 18 日 (18:00~21:00)
6 連携・協働	メンバー	鈴木・高橋・塚田・佐伯・小池・野上・寺島・片岡

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人
前回の改善計画						
前回の改善計画に対する取り組み結果						

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？		3	4	1	8
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？		2	3	3	8
③	地域の各種機関・団体（自治会・町内会・婦人会・消防団）の活動やイベントに参加していますか？		2	4	2	8
④	登録者以外の高齢者や子供等の地域住民が事業所を訪れますか？		7	1		8
できている点		<p>管理者・ケアマネジャーは事業所を代表し地域の会議に参加している。業務上の担当者会議には都合がつく限りリーダーが同行している。たわわ祭の開催時近所の方の来所がある。年数回学生の介護実習ボラと中学生の部活動ボラさんが来所している。毎週高齢者のボラさんが厨房のお手伝いに開所時から継続している。スタッフの子供さんの出入りは多くある。</p>				
できていない点		<p>日々の業務が施設内で完結することが多く、地域の方が気軽に立ち寄れる雰囲気作りができていない。スタッフは自運営推進会議には交代で参加しているが、地域の会議の参加は出来ていない。</p>				
次回までの具体的改善計画		<p>区長さんに相談をしながら近所の方を含め地域の方との交流を積極的に図る。 ボラさんの受け入れを検討する。</p>				

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 27 年 11 月 18 日 (18:00~21:00)
7 運営	メンバー	鈴木・高橋・塚田・佐伯・小池・野上・寺島・片岡

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人
前回の改善計画					
前回の改善計画に対する取り組み結果					

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?		4	3	1	8
② 利用者・家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	7			8
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		6	2		8
④ 地域で必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	1	3	4		8
できている点					
利用者・家族からの申し出はその日のうちに管理者やリーダーが対応している。 ミーティング時自分の思いや考えを意見として言えている。					
できていない点					
入職年数が浅いスタッフは運営の仕組みや事業所のあり方についての理解が不足している者もいる。地域の方との接点がありません視野が狭く、協働という考えまで思いがっていない。					
次回までの具体的改善計画					
区長さんをはじめ民生委員さん等との関わりを持ち、介護事業所として出来る事を見つけていく。 逆に地域がこちらに何かを求めてくれることがあれば、進んでお手伝いをしていく。					

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 27 年 11 月 18 日 (18:00~21:00)
8 質を向上するための取組み	メンバー	鈴木・高橋・塚田・佐伯・小池・野上・寺島・片岡

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人
前回の改善計画						
前回の改善計画に対する取り組み結果						

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・外)を実施・参加していますか?	1	7			8
②	資格修得やスキルアップのための研修に参加していますか?	3	4	1		8
③	地域連絡会議に参加していますか?		1		7	8
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか?		7	1		8
できている点		月 1 回の定期カンファレンス・内部研修にはほぼ全スタッフ参加している。リスクマネジメント研修は今年度はまだ行っていないが 2 月実施予定。資格修得研修や必要時の研修参加は就労保証を行いスキルアップに心がけている。				
できていない点		申し込んだ研修の抽選漏れで希望する研修に参加できない事が多い。地域連合会議の開催についての詳細を把握していない。研修会で修得したことが活かされていない。				
次回までの具体的改善計画		研修計画を年度初めに立てスタッフに周知し、不足のスキルを確認しながら研修参加を促していく。研修終了後報告のみになっているので、どうケアに活かしていくのか話し合う場を持つ。				

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 27 年 11 月 18 日 (18:00~21:00)
9 人権・プライバシー	メンバー	鈴木・高橋・塚田・佐伯・小池・野上・寺島・片岡

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
⑩	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人
前回の改善計画						
前回の改善計画に対する取り組み結果						

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	8				8
②	虐待は行われていない	8				8
③	プライバシーが守られている	7	1			8
④	必要な方に成年後見制度を活用している	7	1			8
⑤	適正な個人情報の管理ができている	4	4			8
できている点		身体拘束・虐待・プライバシー保護については全スタッフ研修を行い徹底して意識をしている。 個人情報記載のある書類関係は管理者が鍵のかかる所に保管管理している。本人の発言行動をくみ取り各方面と連携を取り最善の対応を心がけている。				
できていない点		スタッフ間で利用者さんの話をする際、他利用者さんに聞き取られる状況で行っていることがある。 個人情報が記載されているメモをゴミ箱に捨てている。				
次回までの具体的改善計画		身体拘束・虐待・プライバシー保護・個人情報保護についてはスタッフ必須研修として継続する。 メモ書きの個人情報の処理（シュレッダー）を行う。				